

貴志川線・沿線活性プロジェクト  
— ツアーミッション —  
2014年度 成果報告書

た ま 散歩

T A M A S a n p o 

プロジェクトメンバー

伊藤美沙希、小川桃佳、北野瑞紀、中村ちひろ、  
中本さわ、東山恵里芳、松本康作、回り道杏奈

指導教員

辻本勝久

### <ミッション概要>

昨年度に貴志川線・沿線活性プロジェクトを創立し、主に大学生を対象としたツアーの実施、沿線で行われるイベントのボランティアを行った。そこで今年度はツアーを企画し開催するツアーミッションと、沿線で行われるイベントのスタッフとして参加するボランティアミッションの2つのミッションを作り、活動を行った。ツアーミッションは、昨年同様、大学生を対象としたツアーを企画し、貴志川線を案内するものである。

### <プロジェクト立ち上げの背景と目的>

昨年度から行っているツアーだが、回数や規模が少なく、大学生に貴志川線を訪れてもらうためにはまだ活動を行う必要があると思い、今年度は一つのミッションとして活動を行うことにした。また昨年度のツアーは参加者に好評で、周辺の友人からもまた企画してほしいとの声があったため、昨年度とは内容を変え、新たな参加者やリピーターが増えるよう企画し、貴志川線の様々な側面を知ってもらうことを目的とした。

### <今年度の目標>

今年度の目標としては、2つ設定した。1つは、少人数を対象にしたツアーと20名ほどを対象とした規模の大きい二種類のツアーを企画すること。2つ目は内容を昨年と同じにならないようにし、また住民との交流を入れることである。

### <活動内容>

今年度はまず、メンバーが3回生しかいないということで、新たなメンバーを増やすことにまず取り組んだ。しかし、5月新歓ツアーを行うなどして募集をしていったが、思うようにメンバーを増やすことが出来なかった。今年度の活動として以下のとおりである。

活動名目	日にち	内容
新歓ツアー	5月25日	四季の郷で昼食・レクリエーションなど
視察	1月12日	産直市場よってって視察
第3回ツアー	2月18日	産直市場よってってにて昼食、伊太祁曽駅車庫・洗車見学

新メンバーを増やすことが出来ず、さらにメンバーが多忙となり予定が合わなくなってしまったことにより、当初掲げていた目標が達成できなかったことが反省として挙げられる。しかし、2回という少ないツアーの中でも、昨年とは違う内容を企画し、充実したツアーを行うことが出来たと考える。

### ○新歓ツアー

5月22日に、新メンバーを募集するため新入生、2回生対象のツアーを企画し、9人の1、2回生が参加した。内容としては、四季の郷公園で昼食後、レクリエーションを行い、その後貴志駅でニタマ駅長と対面するというものである。昼食は、山東まちづくりの会を通して四季の郷公園のレストランに筍を使ったお弁当を作ってもらった。また、レクリエーションはメンバーが考え、参加者と交流を深めながら四季の郷を堪能してもらうことが出来た。参加者の内、6人は初めて貴志川線を利用し、その後のアンケートで全員がまた貴志川線を利用したいと答えた。



### ○第3回貴志川線満喫ツアー

2月18日に昨年度から始めて三回目となる貴志川線満喫ツアーを開催した。参加者は6名で、その内4名がリピーターであった。内容としては、貴志駅から徒歩20分ほどにある産直市場よってつてを見学し、併設している八十八家でバイキングを食べた後、伊太祁曽駅で電車の洗車と車庫を見学するというものである。八十八家ではよってつてで販売している地域でとれた野菜を使った料理が食べられ、参加者にとっても好評だった。また、今回は和歌山電鐵の協力のもと、普段は小学生などに向けて行っている洗車見学を体験させてもらった。これは、参加者だけでなくメンバーも初めての体験となり、新たな貴志川線の楽しみ方の発見となった。



#### <今後の展開>

今年度は思うように活動が出来なかったものの、住民とのつながりを活かしたツアーを企画することが出来た。また、ツアーのリピーターを確保することができたことは大きな進歩だと考える。今後もそのつながりを活かせるよう、メンバーの確保を急ぐとともに住民との交流を図りたいと考えている。